

4

はちのへ商工ニュース [八戸商工会議所会報]

HACHINOHE 商工

News

2P - 3P

インタビュー

4P - 5P

八戸商工会議所 今年度事業方針・計画・予算

6P

トライアルトピックス [はちのへ活性化PJ / 中心街委員会 / ホコテン / 七夕]

7P

女性会 / 8サボmeets報告会

8P - 9P

インフォ&レポート

10P

QRヨミモノナビ

11P

月間スケジュール



表紙 / インタビュー

株式会社 田名部組
代表取締役 CEO
田名部 智之 さん

株式会社 田名部組

創業:1925年
住所:八戸市石堂二丁目11-21
事業内容:総合建設業(土木・建築)
<https://www.tanabugumi.co.jp/>



公式WEBサイト

大正13年の八戸大火から
八戸の町と共に歴史を積み重ねた

株式会社田名部組は今年、
創業100周年を迎えました。

「人と地域社会のために」
という企業理念のもと、

人財(材)教育や地域との信頼関係を

最も大切にする田名部社長に、
田名部組の歴史や展望、

仕事やまちづくりの想いをお伺いしました。

株式会社 田名部組

田名部 智之さん

代表取締役 CEO Tomoyuki Tanabu

PROFILE

田名部 智之さん

1975年八戸市生まれ。
1998年に日本大学農獣医学部を卒業し、
田名部組に入社。2006年に31歳で代表取締役
社長に就任。
田名部ホールディングス 代表取締役CEO、
一般社団法人日本ライオンズ 理事長、全国
高校PTA連合会 会長、八戸工業大学第一
高等学校PTA会長。



「人柄こそ力であり、宝である事を知れ」



1月10日に開催した100周年記念式典・講演会・祝賀会では、100年の歩みを振り返る写真や資料などが展示された。

株式会社田名部組は、今年で創業100周年を迎えました。1月に開催いたしました記念式典および講演会には多くの方々にご参加いただき、誠にありがとうございました。講演会では、女子ソフトボール日本代表監督の宇津木妙子氏にご講演を賜りました。弊社は過去に経営危機を経験しており、人財（人材）育成を中心とした改革に取り組んだ経緯があることから、チームビルディングの専門家である宇津木氏にご講演をお願いすることとなりました。

約20年前、弊社は業績が悪化し、社外の雰囲気も決して良いものではありませんでした。会社を閉める話も出ておりましたが、私は「まだできることがある」と信じ、2006年に田名部組4代目の社長に就任いたしました。

当時、私がまず申し上げたのは、「あいさつから始めましょう」ということでした。社員は全員ずつこけましたね。会社が存続の危機に瀕している時に就任した若社長が最初に口にしたのが「あいさつ」だったのですから。

あいさつや礼儀、マナーの徹底に加え、社内の風通しを良くするために会議のあり方を見直し、会社の情報をオープンにすることにも努めました。

田名部組の歴史は、人の集まりの歴史です。大正13年に八戸の町が大火に襲われた際、当社創業者である田名部政次郎をはじめ、多くの大工職人が

志を同じくする仲間たちが集まり、共に仕事をしている。それが田名部組なのです。

そこで、私が社長に就任した当初の改革では、創業以来の企業理念に立ち返り、社員教育に力を入れました。この取り組みは今でも継続しています。

田名部組は、八戸市中心街の活性化にも力を入れています。当社は中心街で創業しました。その特別な場所を、より魅力的な街にしたいと考えています。人々は楽しい場所に集まるものです。中心街に仕事と住む場所を作り、「用事があるから人が来る」という状態を作りたい。そのため、住宅や職場だけではなく、買い物ができるような場所も増やす必要があります。行政や商工会議所と連携しながら、観光客の増加にも取り組みたいと考えています。

どのような事業においても、社員はもちろん、地域の方々との信頼関係を築くことが、何よりも大切です。これからも謙虚な気持ちを忘れずに、歩んでいきたいと考えています。

私は、この八戸市が本当に好きなんです。当社は東北一、日本一の地方ゼネコンを目指していますが、どのような姿になろうとも、八戸市のまちづくりに関わり続けていきたいと思っています。



「会社は仕事をするだけの場所じゃない。遊びに来たらいいじゃん」と田名部社長。自動的にサークルや部活動が立ち上がります。



90周年記念事業では、「ムカデ滑走」のギネス世界記録へ挑戦し、見事達成!

01 地域経済の振興

はちのへ活性化プロジェクトによる中心街・観光・取引拡大の3つの事業のほか、サバのまち八戸など地場産業の振興に取り組みます。

- ・はちのへホコテン、八戸七夕まつりの開催
- ・はちのへの食に関する事業の実施
- ・海外取引拡大に向けた事業
- ・商談会等出展費用補助事業
- ・市内商店街における消費喚起事業
- ・食ブランドの普及
(サバのまち八戸、八戸らーめん)
- ・八戸港活性化事業



02 中小企業・小規模事業者への経営支援

経営環境の変化に対応し、会員企業の経営力強化の支援、雇用対策・人材育成、創業と円滑な事業承継などに取り組みます。

- ・マル経(小規模事業者経営改善資金)の斡旋
- ・国・県・市等の各種補助金の周知・申請支援
- ・セミナー・研修会の開催
- ・8サポによる創業・事業承継支援
- ・創業支援プラットフォーム“8サポmeets”の運営
- ・事業承継に関する定例個別相談会の実施
- ・雇用対策の実施
- ・外国人雇用に関するネットワーク構築
- ・エキスパートバンク(専門家派遣)事業の実施
- ・記帳専任職員による記帳継続指導
- ・労働保険の事務受託
- ・巡回・窓口相談の強化による経営支援

03 意見集約及び要望・陳情活動

会員の声を集約し、行政等に要望することで、その実現を図ります。

- ・八戸市への要望
- ・八戸市との経済交流サロンの開催
- ・日本商工会議所による国への働きかけ



八戸商工会議所

令和7年度事業計画

概要版

企業を取り巻く経営環境は、人口減少によるマーケットの縮小、若者の県外流出等に起因した人手不足の深刻化、エネルギー・原材料価格の高止まり、日銀の政策転換に伴う金利の上昇など多くの課題に直面しております。こうした状況下、八戸商工会議所いたしましては、行政・高等教育機関・各種関係団体と連携した雇用対策を強化するとともに、創業・事業承継支援、グローバルな視点に立った販路開拓、DXによる生産性向上、物価高や価格転嫁への対応等を通じて会員事業所の事業活動の維持・発展に努めて参ります。また、“はちのへ活性化プロジェクト”により中心街の活性化、観光産業による経済効果の創出、取引拡大を図ることで地域経済の成長に取り組みます。また、令和7年度は、議員・役員改選の年でもあります。会員事業所の声を積極的に伺い、組織力の強化を図りながら、中長期的視点に立ち、会員企業の課題解決を支援できる商工會議所活動を目指し、各種事業を積極的に展開して参ります。

Information

「令和7年度事業計画」の詳細版は、右記QRコードより、八戸商工会議所公式WEBサイト内でご覧いただけます。



令和7年度予算は本誌6ページに掲載

08 事務受託団体の運営と事業

17団体の事務を受託し、各業界の発展に努めます。

- ・八戸経営者連盟
- ・八戸地区雇用対策協議会
- ・八戸鉄工連合会
- ほか

09 えんぶり共済等の加入促進

会員企業の福利厚生と経営の安定をバックアップします。

- ・生命共済「えんぶり共済」
- ・特退退職金共済
- ・ビジネス総合保険
- ・業務災害補償プラン
- ・小規模企業共済
- ・セーフティ共済 ほか



10 八戸商工会館の運営

便利な立地にある八戸商工会館の会議室を低料金で貸し出します。
また、商工会館の再整備の検討を開始します。

- ・会議室の貸出
- ・テナントの募集と運営
- ・商工会館再整備の検討



11 全国商工会議所・行政等との連携

全国515商工会議所等とのネットワークを活かし、地域経済の発展に努めます。

- ・全国商工会議所との連携
- ・行政・関係機関との連携
- ・県等からの受託事業の実施

04 組織力の強化

総合経済団体としての役割を果たすため組織力の源泉である会員数の増加などに取り組みます。

- ・会員増加運動の実施
- ・財政基盤の強化
- ・(仮称)組織運営委員会の設置
- ・第31期議員・役員の改選

05 広報・情報提供及び各種調査

会員企業の経営に役立つ情報をお届けします。

- ・はちのへ商工ニュースの発行
- ・メールマガジンの配信
- ・会員の景況およびニーズ調査



06 会員サービスと人的交流

各種サービスを提供するとともに会員相互の人的交流を推進します。

- ・優良商工従業員表彰
- ・会員事業所創業・創立記念表彰
- ・貿易関係証明の発行
- ・新春会員交歓会・新春講演会の開催
- ・会員親睦ゴルフ大会の開催

07 青年部・女性会活動

若手経営者、女性経営者による活動を通じて地域経済の振興を図ります。

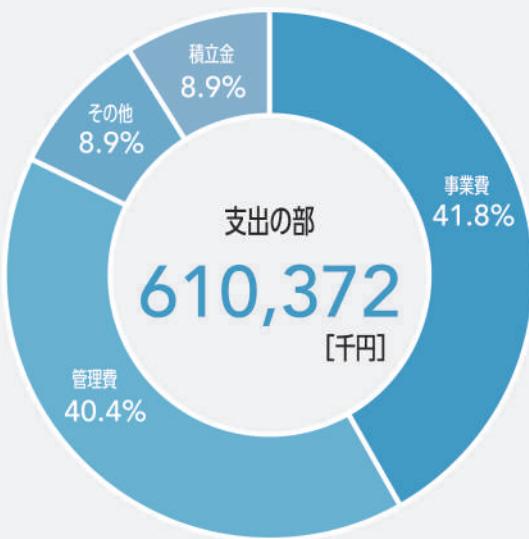
〈青年部〉

- ・政策提言活動、まちづくり会議の企画開催
- ・新ビジネス創出の検討
- ・館鼻イルミネーションの開催、八戸港カッターレースの共催
- ・会員増強の推進と会員交流会の開催
- ・Aライン協議会の運営

〈女性会〉

- ・会員の知識・教養を深め、経営力向上に資する事業
- ・著名人講演会の開催
- ・親睦事業の実施





予算総括 HCCI BUDGET

令和7年度収入総額は610,372千円。うち、事業収入は240,234千円、会費72,507千円などとなっています。支出のうち、事業費は255,101千円。おもに“はちのへ活性化プロジェクト”の中心街、観光、取引拡大に関する各種事業や、各種セミナー・研修会の開催、雇用対策・人材育成の強化、創業・事業承継サポートなどの各種事業にあてます。また、積立金は会館整備に向けた積立30,000千円等となっています。



中心街委員会

はちのへホコテン・八戸七夕まつり開催日時決定!

はちのへホコテンは、昨年度に引き続き、6月にコドモホコテン、10月に高校生等と連携した企画を実施予定です。また、8月は土曜日の夜に開催し、普段とは違う雰囲気のホコテンとなるよう内容を検討しています。八戸七夕まつりは3日間の開催で、初日には恒例の八戸小唄流し踊り（主催:東奥日報社）が実施されます。昨年度から取り組んでいる市民・企業参加型のまつりを継続し、市民や企業が自分たちで製作しやすい小型の飾りを街灯間へ飾る「ストリート七夕飾り」を今年度も展示します。加えて、来場者にお楽しみいただける企画の充実を図って参ります。



〈はちのへホコテン開催概要〉

- 開催日 5/25日、6/22日、8/30㊁、9/28日、10/19日
- 開催時間(交通規制) 11:00~16:00 ※8/30のみ 16:00~21:00
- 開催場所 十三日町～三日町、ヤグラ横町

〈八戸七夕まつり開催概要〉

- 開催日 7/18㊁、7/19㊂、7/20日
- 開催時間(交通規制) 18:00~21:00 ※7/18のみ 17:00~21:00
- 開催場所 十三日町～三日町、ヤグラ横町
- ※協賛、自主製作共に募集中!!



詳細については
こちらから

お問い合わせ

八戸商工会議所中心街委員会 事務局 ☎0178-20-9272



activity report



3月6日、割烹 萬鱗において、新春を愛でる会を開催いたしました。

岡沼会長と西川副会頭のご挨拶の後、八戸商工会議所 向井専務理事の乾杯により開宴いたしました。毎年恒例の余興では、高崎会員による舞の披露の後、全員参加によるジェスチャーゲームが行われました。ジェスチャーゲームでは、最も多く正解した方にクイーン賞、ジェスチャーが最も上手だった方に最優秀女優賞、ジェスチャーで最も笑いをとった方にウケたで賞等が贈呈され、会場は大盛り上がりでした。



レディスマネジメントスクールを開催

2月4日、八戸商工会館において、青い森FP事務所 代表の下田幸彦氏を講師にお招きして、資産形成・資産運用セミナーを開催いたしました。本セミナーでは、「何かしなきゃいけないのは分かっているけど、何から始めて良いのか分からない」というお悩み解決のために、資産形成・資産運用の方法や個人資産の遣し方等について、ご説明いただきました。参加者は、将来のお金に対する不安を解消するための、資産の作り方や増やし方、遣し方について、理解を深めました。

コミュニティ活動報告会を開催!!



これまでの活動や
詳細情報はこちら



Instagram



note



問い合わせ

起業支援プラットフォーム（8サポmeets）運営事務局
contact@8sapo-meets.com

当所は平成28年度から地域経済の活性化を図るために、「はちのへ創業・事業承継サポートセンター（愛称8サポ）」の事業を八戸市から受託しています。8サポでは令和7年2月までに379者の創業者を輩出してきた中、令和5年秋に新たにスタートした起業支援プラットフォーム「8サポmeets」では「スマールビジネス」「学生起業チャレンジ」「新ビジネス創出」の3つのコミュニティで起業・創業への関心向上や支援体制の強化に取り組んできました。

3月15日の活動報告会では、8サポmeetsの概要を紹介した後、各コミュニティマネージャーから活動報告を行い、あおもり創生パートナーズ（株）専務取締役の高坂氏、（株）日本政策金融公庫八戸支店長の加藤氏、（同）浜と山と代表社員の藤氏からコメントをいただきました。全てのコミュニティからの報告の後、熊谷八戸市長から総評として、各コミュニティへの効いの言葉とともに、学生起業チャレンジの発表では学生などの繋がる場所を作る事の大切さを理解したこと、八戸の独自性を打ち出した「食のまち八戸」を推進する際には参画してほしいこと、今後の展開も楽しみにしている、などのコメントをいただきました。その後、各コミュニティの発表の際に「協業・連携相談可能、お話ししましょう！」の札を挙げた聴講者と発表者や各コミュニティで活動したメンバーが交流を行いました。

令和7年度は、令和6年度の「スマールビジネス」「学生起業チャレンジ」に加え、新たなコミュニティである「創業者ステップアップ」の3つのコミュニティを立ち上げます。これまで同様、創業への関心向上と、スキルアップを含めた起業家同士の交流機会の創出を図るとともに、各種交流イベントも開催し、コミュニティ間の連携を強化しながら、8サポの相談機能と併せ起業・創業希望者への支援を行うこととしており、各コミュニティの参加者を募集しています。

Report

八戸珠算連盟

第58回八戸地方珠算競技大会を開催

当所および八戸珠算連盟は、3月9日、八戸商工会館において「第58回八戸地方珠算競技大会」を開催しました。八戸珠算連盟所属の8塾から76名が参加し、小学校3年生以下から中学生以上の計5部門に分かれ、かけ算・わり算・みどり算・かけ暗算・わり暗算・みどり暗算の総合得点で競い合いました。このほか、フラッシュ暗算・読上暗算・読上算競技も実施し、日頃の学習成果を存分に披露しました。

塾単位で個人総合競技の合計点を競い合う団体競技では、惣門アバカスクールが優勝しました。

●第58回八戸地方珠算競技大会 個人総合競技・種目別競技優勝者一覧

	小学校3年生以下	小学校4年生	小学校5年生	小学校6年生	中学生以上
個人総合競技	横 孝佳	神子沢 明飛	滝澤 直弥	神山 碧来	山内 勇和
フラッシュ暗算競技	横 孝佳	神子沢 明飛	佐京 しづく	神山 碧来	山内 勇和
読上暗算競技	横 孝佳	丸山 あかり	佐京 しづく	畠中 紗綾	山内 勇和
読上算競技	世増 晃汰	神山 星来	重文字 華月	神山 碧来	丸山 海虹夏



Information

2025八戸港カッターレース

2025八戸港カッターレース 参加チームの募集

「八戸港カッターレース」は、ウォーターフロントでの八戸らしい体験型イベントを通じ、海に親しむ機会を提供し、海洋海事思想の普及啓発を図り、併せて、八戸市を全国にPRすることを目的に、八戸港カッターレース実行委員会主催で開催いたします。

- 開催日時 令和7年6月15日(日) 8:30開会式
※荒天の場合は中止(延期なし)とします。

- 開催場所 八戸市鮫漁港第一市場前 海面特設コース

- お問合せ 八戸港カッターレース実行委員会(主催)
hachinohe_cutter@yahoo.co.jp

- 参加資格 18歳以上の8名でチームを編成

- 参加料 16,000円 ※荒天等で中止になった場合は、参加料の返金はありません

- 応募締切 5月23日(金) 先着60チームで締め切り

申込みはこちらの
フォームから



Information

求職者情報

ハローワーク八戸より提供の 求職者情報(抜粋)を掲載しています。

問合 番号	希望職種	学歴	資格	経験年数	希望賃金 (万円)
1	バス運転手	専門	普、大型二種	バス運転手 約10年	30
2	介護員	高校	普	介護員 約3年	時給953
3	自動車用品販売員	高校	普	自動車用品販売員 通算約10年	20
4	一般事務員	大学	普	事務員 通算約8年	17
5	一般事務員	専門	普(AT)、ワープロ・表計算2級	事務員(補助含む) 通算約1年	15

※資格呼称は警視庁運転免許試験一覧および厚生労働省の技能講習一覧などに準拠しています。

リクエスト(求人情報提供依頼)の申込方法と注意点

掲載求職者への連絡については、当所から貴事業所の「求人票(写)」を郵送する方法となりますので、リクエストを希望する場合は、現在有効(公開)中の貴事業所の「求人番号」及び当求職者情報の「問合番号」の2つをお知らせ下さい。(求人票の提出なし・ハローワークの介在なしでの直接接触・交渉は出来ない仕組みです)なお、ご質の時点ですでに就職決定済や職業訓練受講開始などの理由によって、求人情報の提供が出来ない場合もありますので、あらかじめご了承下さい。また、求人票の有効期限が切れている場合や求人票未提出の場合は、先に求人票の提出が必要となりますので、まずは求人受付窓口(求人企画部門)にご相談下さい。

お問い合わせ ハローワーク八戸 TEL.0178-22-8609

Report

第286回議員総会

第286回議員総会を開催

3月27日、第286回議員総会を開催し、令和7年度事業計画・収支予算(案)が審議・承認されました。令和7年度は昨年度に引き続き「はちのへ活性化プロジェクト」として、中心街・観光・取引拡大の各種事業を展開するほか、雇用対策として外国人雇用に関する情報共有のためネットワーク会議を構築、デジタル化・DXの推進支援、円滑な事業承継を支援するための定例個別相談会の実施など各種事業に取り組むこととしました。このほか八戸警察署と大規模災害時における施設使用に関する協定を締結したことを報告しました。



Report

情報医療福祉部会視察会

情報・医療福祉部会 視察会を開催

3月12日、情報・医療福祉部会 視察会が開催され12名の皆様にご参加いただき、ハロウインターナショナルスクール安比校の視察とNYタイムズ紙で「2023年に行くべき52カ所」に選ばれた盛岡市内のまち歩きを体験しました。ハロウ安比校は、英国発、国内唯一の学校で「全寮制の利点として、生徒の自立心と自律心を養い、国際人としての社会性とマナーを育成できる」と説明がありました。盛岡市内のまち歩きでは、岩手銀行赤レンガ館をはじめ多くの歴史的建造物を視察しました。「観光施設がそれぞれ徒步圏内に集中しており観光がしやすいということ、インバウンド観光客からの人気の理由である」との説明がありました。



Information

新任議員・新入会員紹介

新任議員と新入会員をご紹介します

■新任議員

アクサ生命保険株式会社 八戸営業所の議員職務執行者が変更になりましたのでご紹介します。

アクサ生命保険株式会社
八戸営業所

所長
小石川 朋弘 氏
(こいしかわ ともひろ)



■新入会員(令和6年12月21日～令和7年3月11日)

部会	事業所名	代表者名	業種
理財	(同)フェニックス企画 八戸店 アルカディア総合不動産	館野 智恵	不動産業
理財	佐藤税理士法人 青森事務所	佐藤 誠司	税理士事務所
工業	(株)王原商事	王原 高志	鉄スクラップ卸売業
建設	(株)Z-Life	内田 雅浩	建設業
建設	P-fix	米内山 力	建築リフォーム工事業
建設	スマイル塗装	織笠 由貴	塗装工事業
運輸	(同)安達自動車	安達 康太	自動車整備業
観光	dining bar Respiro	坂本 悠子	飲食店
情報	(株)ワースパンク	川合 美奈子	障害者福祉事業

(掲載同意の会員・情報のみ掲載・敬称略・順不同)

ディスカバリーコラム

「食べ物をおいしくする三つのことと消費者との関係のつくり方」

大泉洋さんや安田顕さんたちが結成した北海道出身の演劇ユニットTEAM NACS(チームナックス)の一員、俳優の森崎博之さんにお話を伺う機会がありました。森崎さんは出演するテレビ番組や舞台などを通じ、農業や農家を応援する活動に長く取り組んでいます。北海道ローカルで農業と農家を取り上げるテレビ番組に17年間にわたって出演し、700件以上の現場取材経験から農業の将来に危機感を持っているのです。

番組の中で採れたて野菜のおいしさを知ってもらうため、トマト嫌いの子どもたちをトマト農家に連れて行き、もぎたてを食べてもらったことがあるそうです。どの子も「自分が知っているトマトと違う」と感じ、さらにそのうちの1人が「こんなおいしいものをつくれる生産者はかっこいい」と思って、その後農業高校から酪農関係の大学へ進んで農業経営を学び、現在は地元の生産者支援の仕事に就いているそうです。つくられている現場を知り、実際につくっている人に話を聞いて食べる経験が、子どもたちのトマトへの苦手意識を払拭したといえるでしょう。

「野菜(食材)をもっとおいしくるために大事な三つのこと」を森崎さんは消費者に伝えたいと言います。それは「知ること」「感謝すること」「応援すること」で、「知ること」は、トマトならトマトで、どんな種類があるのか、どうやってつくられているか、どんな調理法があるか、どんな歴史や地域性があるかなど、モノ自体をもっと深く知ってもらうことです。

「感謝すること」は、それがどんな人によってつくられているか、どんな人がここまで運んできてくれたか、どんな人が料理してくれたかなど、自分においしさと健康をもたらしてくれたヒトに思いをはせることです。三つ目の「応援すること」は、消費者自身が感じたおいしさや健康などの体験が広く次の世代へと受け継がれていくよう、食べることはもちろん、自分が経験したことを誰かに伝えるといった、つくり手を応援する行動を何か起こしてほしいということです。

この三つの要素を、広くモノやサービスを提供している"つくり手"側の目線でいえば、商品やサービスの良さを消費者に伝え、さらに商品やサービスが生まれて消費者に届くまでのストーリーもしっかりと伝えることに相当するでしょう。三つ目の「応援する」は、消費者との関係を強めることを意味します。これは消費者自身が生産に関わるクラウドファンディングや、環境保護や事業支援などを目的にしたエシカル消費などの最近のトレンドと合致した考えです。つくり手の立場から、消費者を巻き込む、コアなファンづくり、インフルエンサー育成といった表現をされることもあります。

森崎さんは「農業の大変さや将来への不安が報じられますが、それはどの業種でも同じことが起きています」と言います。農業の課題は日本の産業全体の課題であるようです。

日経BP 総合研究所 上席研究員

渡辺 和博 わたなべ・かずひろ

日経BP 総合研究所 上席研究員。1986年筑波大学大学院理工学研究科修士課程修了。同年日本経済新聞社入社。IT分野、経営分野、コンシューマ分野の専門誌編集部を経て現職。全国の自治体・商工会議所などで地域活性化や名産品開発のコンサルティング、講演を実施。消費者起点をテーマにヒット商品育成を支援している。著書に『地方発ヒットを生む逆算発想のものづくり』(日経BP社)。

ディスカバリーコラム
2025年4月版

八戸商工会議所WEBサイト
「ディスカバリーコラム」



商工会議所LOBO調査

2025年3月版

日本商工会議所LOBO調査公式 WEBサイト

LOBO調査は全国各地商工会議所が参加する全国規模の早期景気観測調査です。



青い森しんきん Report

2025年2月版

八戸商工会議所WEBサイト「青い森しんきんReport」



事業承継 定例相談会

開催日 4.22[火] & 5.20[火] 時間 ①13:30 — ②15:00 —

お問い合わせは八戸商工会議所まで TEL.0178-43-5111





当所および関連団体の

おもなスケジュール

2025

4.22火-5.22木

① 下記掲載情報は、さまざまな事由により変更、追加または中止になる場合があります。

当所HP内のWEB版
でも公開中です。

おもなスケジュール2025/04-05



4
火
22

女性会／理事会

4
水
23

2025補助金×売上改善&業務改善セミナー

4
金
25

会頭会議

4
金
25

常議員会

4
水
30

はちのへ活性化PJ／中心街委員会

5
木
1

八戸市中心市街地活性化協議会／全体会議

5
火
13

女性会／総会

5
水
14

青年部／役員会

5
木
22

青年部／総会・講演会

中小企業倒産防止共済制度

経営セーフティ共済

取引先の
倒産から会社を守る
制度です!

経営セーフティ共済は、取引先事業者が倒産し、売掛金債権等が回収困難になった場合に、貸付けが受けられる共済制度です。「もしも」のときの資金調達手段として当面の資金繰りをバックアップします。

中小企業倒産防止共済制度の特長

- 1 掛金の10倍の範囲内で
最高8,000万円まで貸付け
- 2 貸付条件は**無担保・無保証人**
- 3 掛金は税法上
損金(法人)または必要経費(個人事業)に

加入や加入後の一歩手続きがオンラインで可能

加入後のオンライン手続き、掛金月額の増額減額、掛金の前納、事業所所在地・電話番号・資本金・従業員数の変更など

制度の詳しい内容は 右記の2次元コード又はホームページからご確認ください。



2024.9

Be a Great Small.
中小機構

共済相談室 TEL. 050-5541-7171
【受付時間】平日 9:00~17:00

経営セーフティ共済

検索



アクサ生命

「人生を経営する[®]」ことが、あたりまえの社会へ。

ライフマネジメント[®]で、すべての人に自分らしく生きる自信を。

「人生を経営する[®]」。

まだあまり聞き慣れない言葉かも知れません。

でもこの考え方こそが、人々が自分らしく生きるために最適解だとアクサは信じています。

正解が見えにくい今の時代だからこそ、まず人生の目的を明確にする。そうすることで、今やるべきことや将来へのビジョンが見えてくる。迷いや不安が晴れていく。

アクサはライフマネジメント[®]を通して、人々が自分の「人生を経営する[®]」お手伝いをしていきます。

すべての人々のより良い未来のために。私たちはみなさまの大切なものを守ります。



アクサ ライフマネジメント

検索

<https://www.axa.co.jp/life-management>

「ライフマネジメント[®]」および「人生を経営する[®]」はアクサ生命保険株式会社の登録商標です。

アクサ生命は、商工会議所と協力し、会員事業所の各種ニーズ(弔慰金・見舞金制度、退職金制度、リスク対策や事業承継など)を共済制度／福祉制度でサポートしています。

アクサ生命保険株式会社 青森支社 八戸営業所 TEL 031-0076 八戸市堀端町2-3 八戸商工会館5階 TEL 0178-47-0316



八戸商工会議所
公式WEBサイト

Tel 031-8511 青森県八戸市堀端町2-3 TEL 0178-43-5111 FAX 0178-46-2810

 八戸商工会議所
HACHINOHE CHAMBER OF COMMERCE AND INDUSTRY